経済学部経済学科(国際経済コース)カリキュラム表 (2020E生)

科目			履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次に必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
					TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、「現代社会の基本構造」から8単位以上「現代の科学」から4単位以上、「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習②				2単位必修	2
専門科目	必修科目		経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群		経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	西洋経済史(2) 日本経済史(2) 世界経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 社会保障論(2) マーケティング論(2)	国際経済学(2) 経済開発論(2) 経済地理学(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) 国際経営論(2) 経営情報論(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2)		30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る ※「社会保障論」・「社会政策」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	30
	選択科目群		日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	農業経済論(2) 工業経済論(2) ＳＤＧｓ論(2) データサイエンス(2) ＮＰＯ論(2) 観光産業論(2) 経営組織論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 商業経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 六次産業化論(2) 経営史(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) 経済法(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 地方自治論(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅰ(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅱ(2)		34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可 ※「ＮＰＯ論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	34
	演習			専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経済学科(総合政策コース)カリキュラム表 (2020E生)

科目		履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次に必修	2
	外国語 総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
	外国語 日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
	外国語 選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
				TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、「現代社会の基本構造」から8単位以上「現代の科学」から4単位以上、「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習	教養演習②				2単位必修	2
専門科目	必修科目	経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	世界経済論(2) 農業経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 観光産業論(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2)	経済地理学(2) 地域経済論(2) 流通経済論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 財政政策(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2) 経済法(2)		30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る ※「社会政策」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	30
	選択科目群	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 憲法Ⅱ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	西洋経済史(2) 日本経済史(2) 工業経済論(2) ＳＤＧｓ論(2) データサイエンス(2) 社会保障論(2) ＮＰＯ論(2) マーケティング論(2) 経営組織論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 国際経済学(2) 経済開発論(2) 商業経済論(2) 中小企業論(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 国際金融論(2) 六次産業化論(2) 経営史(2) 国際経営論(2) 経営情報論(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 地方自治論(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅰ(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅱ(2)		34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可 ※「社会保障論」・「ＮＰＯ論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	34
	演習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経済学科(地域貢献コース)カリキュラム表 (2020E生)

科目		履修年次	1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次に必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、 「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、 「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
					TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習②				2単位必修	2
専門科目	必修科目		経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群		経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	日本経済史(2) 農業経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 社会保障論(2) ＮＰＯ論(2) マーケティング論(2) 観光産業論(2)	経済地理学(2) 商業経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2)		30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る ※「社会保障論」・「ＮＰＯ論」・「社会政策」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	30
	選択科目群		日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	西洋経済史(2) 世界経済論(2) 工業経済論(2) データサイエンス(2) 経営組織論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 国際経済学(2) 経済開発論(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 国際金融論(2) 経営史(2) 国際経営論(2) 経営情報論(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) 経済法(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 地方自治論(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅰ(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅱ(2)		34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	34
	演習			専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経済学科(国際経済コース)カリキュラム表 (2021E生)

科目			履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次に必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修 ※「TOEICⅠ」の単位修得者は、「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、「現代社会の基本構造」の単位に振替可	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)				
					TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、「現代社会の基本構造」から8単位以上「現代の科学」から4単位以上、「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	22
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習②				2単位必修	2
専門科目	必修科目		経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群	選択必修科目	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	西洋経済史(2) 日本経済史(2) 世界経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 社会保障論(2) マーケティング論(2)	国際経済学(2) 経済開発論(2) 経済地理学(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) 国際経営論(2) 経営情報論(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2)		30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る ※「社会保障論」・「社会政策」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	30
		選択科目群	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	農業経済論(2) 工業経済論(2) ＳＤＧｓ論(2) データサイエンス(2) ＮＰＯ論(2) 観光産業論(2) 経営組織論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 商業経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 六次産業化論(2) 経営史(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) 経済法(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 地方自治論(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅰ(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅱ(2)		34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可 ※「ＮＰＯ論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	34
	演習			専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④		10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経済学科(総合政策コース)カリキュラム表 (2021E生)

科目		履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次に必修	2
	外国語 総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級) Ⅲ(2) 総合英語 (初級) Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語 (中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級) Ⅲ(2) 総合英語 (上級) Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
	外国語 日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
	外国語 選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
				TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	22
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習	教養演習②				2単位必修	2
専門科目	必修科目	経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目 選択必修科目群	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	世界経済論(2) 農業経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 観光産業論(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2)	経済地理学(2) 地域経済論(2) 流通経済論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 財政政策(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2) 経済法(2)		30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る ※「社会政策」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	30
	選択必修科目 選択科目群	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 憲法Ⅱ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	西洋経済史(2) 日本経済史(2) 工業経済論(2) ＳＤＧｓ論(2) データサイエンス(2) 社会保障論(2) ＮＰＯ論(2) マーケティング論(2) 経営組織論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 国際経済学(2) 経済開発論(2) 商業経済論(2) 中小企業論(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 国際金融論(2) 六次産業化論(2) 経営史(2) 国際経営論(2) 経営情報論(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 地方自治論(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅰ(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅱ(2)		34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可 ※「社会保障論」・「ＮＰＯ論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	34
	演習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④		10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経済学科(地域貢献コース)カリキュラム表 (2021E生)

科目		履修年次	1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次に必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、 「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、 「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
					TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	22
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習②				2単位必修	2
専門科目	必修科目		経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群		経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	日本経済史(2) 農業経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 社会保障論(2) ＮＰＯ論(2) マーケティング論(2) 観光産業論(2)	経済地理学(2) 商業経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 労働経済論(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2)		30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る ※「社会保障論」・「ＮＰＯ論」・「社会政策」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	30
	選択科目群		日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	西洋経済史(2) 世界経済論(2) 工業経済論(2) データサイエンス(2) 経営組織論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	経済学史(2) 計量経済学(2) 国際経済学(2) 経済開発論(2) アジア経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 国際金融論(2) 経営史(2) 国際経営論(2) 経営情報論(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) 経済法(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 地方自治論(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅰ(2) 政治・経済・時事問題研究Ⅱ(2)		34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	34
	演習			専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④		10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経済学科(国際経済コース)カリキュラム表 (2022E生)

科目			履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次に必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)				
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	22
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	必修科目		経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群	選択必修科目	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	西洋経済史(2) 日本経済史(2) 世界経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 社会保障論(2) マーケティング論(2)			30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る ※「社会保障論」・「社会政策」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	30
		選択科目群	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	農業経済論(2) 工業経済論(2) ＳＤＧｓ論(2) データサイエンス(2) ＮＰＯ論(2) 観光産業論(2) 経営組織論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)			34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可 ※「ＮＰＯ論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	34
	演習			専門基礎演習②			10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経済学科(総合政策コース)カリキュラム表 (2022E生)

科目		履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次に必修	2
	外国語 総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級) Ⅲ(2) 総合英語 (初級) Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語 (中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級) Ⅲ(2) 総合英語 (上級) Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
	外国語 日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
	外国語 選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)				
	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	22
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習	教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	必修科目	経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) 簿記原理Ⅲ(2)	世界経済論(2) 農業経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 観光産業論(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2)			30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る ※「社会政策」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	30
	選択科目群	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 憲法Ⅱ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	西洋経済史(2) 日本経済史(2) 工業経済論(2) ＳＤＧｓ論(2) データサイエンス(2) 社会保障論(2) ＮＰＯ論(2) マーケティング論(2) 経営組織論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)			34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る ※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可 ※「社会保障論」・「ＮＰＯ論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	34
	演習		専門基礎演習②			10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経済学科(地域貢献コース)カリキュラム表 (2022E生)

科目			履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次に必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級) Ⅲ(2) 総合英語 (初級) Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語 (中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級) Ⅲ(2) 総合英語 (上級) Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)				
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	22
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	必修科目		経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ② 憲法Ⅰ②	公共経済学② 経済政策② ミクロ経済学② マクロ経済学② 理論経済学Ⅰ② 理論経済学Ⅱ②			経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群	選択	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 簿記原理Ⅲ(2)	日本経済史(2) 農業経済論(2) 地域創生論(2) 現代と経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 社会保障論(2) ＮＰＯ論(2) マーケティング論(2) 観光産業論(2)			30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る ※「社会保障論」・「ＮＰＯ論」・「社会政策」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	30
		選択必修科目群	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)	西洋経済史(2) 世界経済論(2) 工業経済論(2) データサイエンス(2) 経営組織論(2) 経営分析(2) プログラミング論Ⅰ(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 会社法Ⅰ(2) 刑法(2) 行政学(2) 商法総則・商行為法(2) 民法(総則)Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 会社法Ⅱ(2) 外国経済書講読(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)			※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	34
	演習			専門基礎演習②			10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経済学科(一年生)カリキュラム表 (2023E生)

科目		履修年次	1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次に必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)				8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語						
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)				22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)				「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)				「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)					
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	必修科目		経済史Ⅰ② 経済史Ⅱ②				経済史Ⅰ・Ⅱ4単位必修 ミクロ経済学・マクロ経済学、 理論経済学Ⅰ・Ⅱいずれか4単位必修 公共経済学、経済政策いずれか2単位必修	10
	選択必修科目群	選択	経済学概論(2) 日本経済論(2) 金融と人生設計(2) 統計学概論(2) 簿記原理Ⅰ(2) 経営学概論Ⅰ(2) 経営学概論Ⅱ(2) 法律と経済(2) 法学概論(2) 憲法Ⅰ(2) 簿記原理Ⅲ(2)				30単位以上履修すること。 簿記原理Ⅲは簿記の既修者に限る	30
		選択	日本社会史Ⅰ(2) 日本社会史Ⅱ(2) 人文地理学概説Ⅰ(2) 人文地理学概説Ⅱ(2) 自然地理学概説Ⅰ(2) 自然地理学概説Ⅱ(2) 地誌学概論Ⅰ(2) 地誌学概論Ⅱ(2) 経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 簿記原理Ⅱ(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅱ(2) 民法(総則)Ⅰ(2) 国際関係論Ⅰ(2) 国際関係論Ⅱ(2) キャリア形成論Ⅰ(2) International Economic Community(2) 簿記原理Ⅳ(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)				34単位以上履修すること。 簿記原理Ⅳは簿記の既修者に限る	34
		必修科目群						
	演習						10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で必修科目と選択必修科目の規定単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。